



本年もよろしくお祈いします

令和7年がいよいよスタートしました。皆様におかれましては、どのような年始を迎えられたでしょうか。

さて、周南中学校では、今年も、かかわる全ての人にとっての「楽しい学校」づくりをめざします。そのために、「気づき、考え判断し、行動する」ことを意識し、教育活動を推進してまいります。また、その意識を生徒にも求め、より楽しい学校生活へ改善して行ってほしいとも考えています。



保護者の皆様の御理解、御協力をいただきながら、私たち周南中職員も精一杯精進して参ります。どうぞ、本年もよろしくお祈いします。

昨日の雨はずいぶん久しぶりの雨でした。その雨が上がり、冷たいけれど大変清々しい空気の中、今学期の始業式を迎えることができました。皆さんの冬休みはどのように過ごしましたか？きっといろんな意味で充実したものであったと思います。

今年、令和7年は巳年。巳年は「成長」と「再生」の象徴とされ、新しい挑戦や発展の年とされています。また十二支の中で唯一「脱皮」するのも今年の干支であるへびですね。へびは脱皮を繰り返して成長していきます。それもあって「成長」と「再生」の象徴とされているのでしょうか。



2学期の終業式の時に「攻めの現状維持」という話と、「今の自分に何が足りないのか？何をすればよいのか？そのことに気づき、考え、判断して、ぜひ来年は行動を起こしてください。」という話をしました。この冬休み、昨年一年を振り返り、今年どんな行動を起こすのか？どんなことに挑戦していくのか？皆さんには、様々な挑戦を繰り返し、今までの自分から「脱皮」する1年、新しい自分づくりの1年にしていってほしいと思います。そのために、「脱皮」した自分、目標としている自分の姿をはっきりと持ちましょう。そしてそこに向かって頑張っていきましょう。まずはこの3学期、皆さんの動きに注目していきたいと思っています。

この3学期、次年度の「0」学期として、それぞれが準備を進めていきましょう。どうぞ、今年もよろしくお祈いします。

周南たちばな学園 周南中学校長 平野貴久

学校風土調査 結果

周南中学校では、文部科学省が提唱している、誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLO プラン)に取り組んでいます。具体的には、「学校の風土の『見える化』を通して、学校を『みんなが安心して学ぶ』場所にする」ことを目的とした「学校風土調査」という生徒アンケートを実施しています。2学期末の結果が出ましたので、御報告します。(裏面)



グラフは1学期末と比較をしています。どの項目も、他校に比べ平均以上の結果となっています。また、32項目中、28項目で改善が見られました。特によい結果だったのは、

「この学校の生徒は、一人一人の違いを大切にされている」

と生徒が感じている項目です。また、次の4つが、比較的良好な結果だった項目です。

「この学校では、他の人の気持ちを理解する方法を学んでいる」

「この学校の生徒は、お互いのことを尊重している」

「この学校の先生は、私たちに新しい挑戦をさせたいと思っている」

「この学校の生徒はクラスの中で誰でも同じように話したり聞いてもらったりする機会がある」

もちろん、学年、学級により差はありますし、課題もあります。しかし、生徒と教員が努力した2学期の成果が見られたと感じています。今後の成長が楽しみです。

学校風土（項目ごと）

